

# 向こう1か月の天候の見通し

## 北海道地方（3月10日～4月9日）

札幌管区気象台

### 予報のポイント

- 暖かい空気が流れ込みやすいため、向こう1か月の平均気温は高いでしょう。オホーツク海側では、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。
- 湿った気流の影響により、太平洋側では向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は少ないでしょう。

### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北海道	日本海側	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
	オホーツク海側	低 10 並 20 高 70% 高い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 50 並 30 多 20% 少ない見込み

### 週別の天候

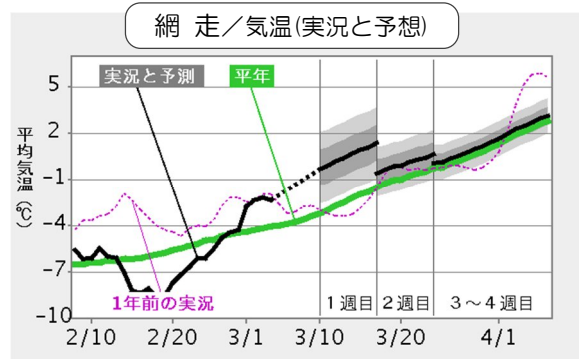
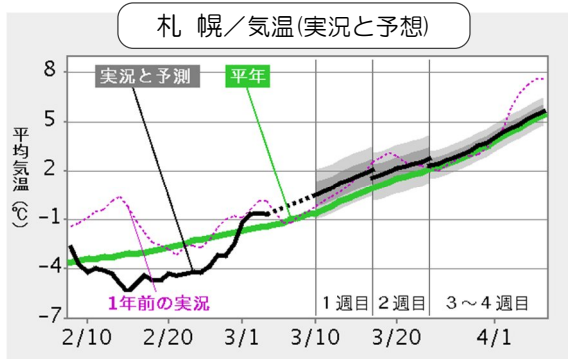
(1 週目) 3/10～16	(2 週目) 3/17～23	(3～4 週目) 3/24～4/6
はじめは気圧の谷や寒気の影響により、曇りで雪の降る所がありますが、その後は高気圧に覆われて晴れる所もあるでしょう。	高気圧と低気圧が交互に通りますが、太平洋側を中心に湿った気流の影響を受けやすい見込みです。 日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 オホーツク海側・太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。	高気圧と低気圧が交互に通りますが、太平洋側を中心に湿った気流の影響を受けやすい見込みです。 日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 オホーツク海側・太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<http://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

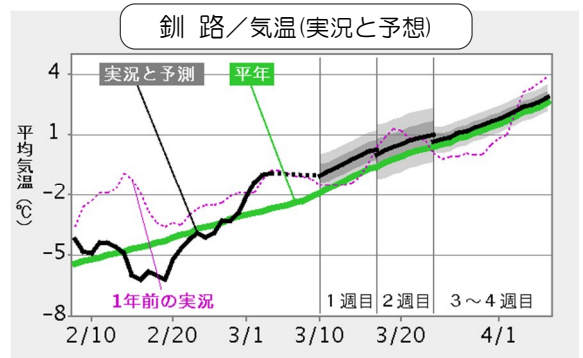
週別の平均気温

		平均気温（1 週目） 3/10~16	平均気温（2 週目） 3/17~23	平均気温（3~4 週目） 3/24~4/6
北海道	日本海側	低 10 並 30 高 60% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 30 高 50% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み
	オホーツク海側	低 10 並 10 高 80% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 30 高 50% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み
	太平洋側	低 10 並 30 高 60% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 30 高 50% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み
<p>数値は予想される出現確率です</p>		平均気温（1週目）	平均気温（2週目）	平均気温（3~4週目）
		<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p>	<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p>	<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p>



ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ <http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php> で公開しています。

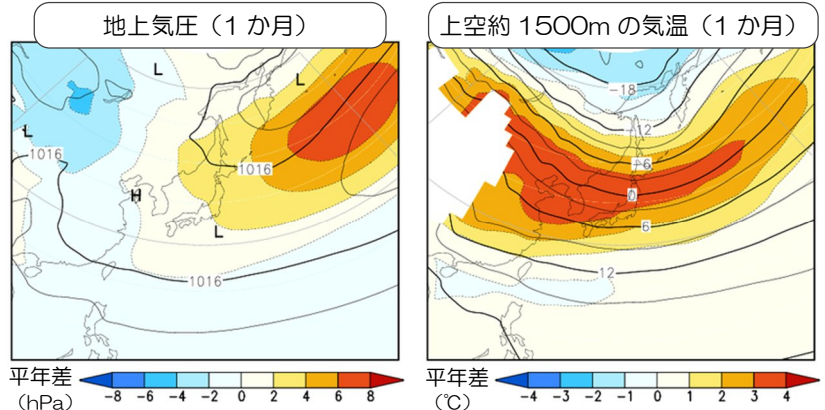
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、日本の東で平年より高い予測となっており、北日本太平洋側を中心に南から湿った空気が流れ込みやすいでしょう。

上空約 1500m の気温（右図）は、北海道付近は平年より高い予測となっています。

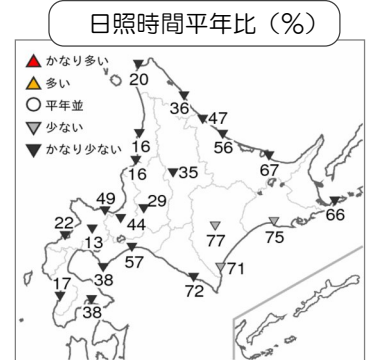
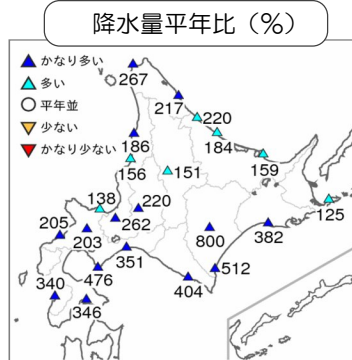
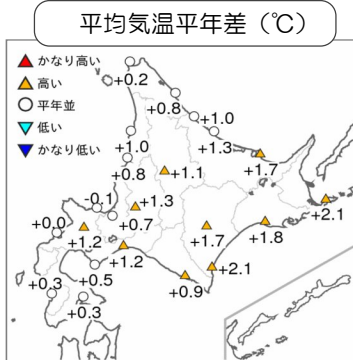
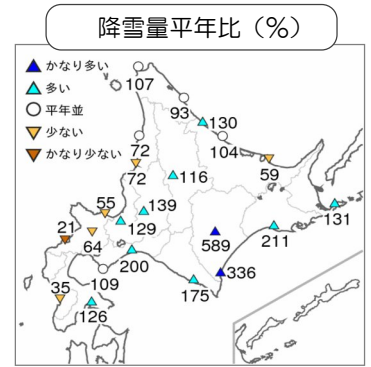


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 3/1~7

冬型の気圧配置や低気圧などの影響で雪や雨の降った日が多く、1~2 日は発達した低気圧の通過やその後の強い冬型の気圧配置により広い範囲で雪や雨が降り、大雪や大荒れの天気となりました（日降雪量は 1 日に中札内村上札内で 62cm など）。

平均気温は日本海側やオホーツク海側で平年並の所が多くなりましたが、太平洋側では平年より高い所が多くなりました。降水量は平年より多いまたはかなり多くなりました。日照時間は平年より少ないまたはかなり少なくなりました。降雪量は太平洋側を中心に平年より多い所やかなり多い所が多くなりましたが、日本海側では平年より少ない所もありました。



(実況) 3/1~7	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
北海道地方	+1.0°C (高い)	287% (かなり多い)	44% (かなり少ない)	140% (多い)
北海道日本海側	+0.7°C (平年並)	213% (かなり多い)	26% (かなり少ない)	81% (少ない)
北海道オホーツク海側	+1.2°C (平年並)	195% (かなり多い)	52% (かなり少ない)	97% (平年並)
北海道太平洋側	+1.3°C (高い)	425% (かなり多い)	62% (かなり少ない)	235% (かなり多い)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
北海道地方	平年差: -0.3~+0.3°C	平年比: 83~116%	平年比: 95~105%
北海道日本海側	平年差: -0.4~+0.3°C	平年比: 80~116%	平年比: 92~109%
北海道オホーツク海側	平年差: -0.3~+0.5°C	平年比: 76~114%	平年比: 94~106%
北海道太平洋側	平年差: -0.3~+0.3°C	平年比: 80~114%	平年比: 96~105%
札幌	1.7~2.5°C	46.9~71.0mm	124.1~149.9 時間
網走	-0.7~0.2°C	28.7~43.7mm	148.7~166.1 時間
釧路	0.1~0.7°C	42.1~71.4mm	171.3~188.7 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3~4 週目)
北海道地方	平年差: -0.7~+0.7°C	平年差: -0.5~+0.6°C	平年差: -0.4~+0.4°C
北海道日本海側	平年差: -0.7~+0.7°C	平年差: -0.5~+0.6°C	平年差: -0.4~+0.4°C
北海道オホーツク海側	平年差: -0.7~+1.0°C	平年差: -0.3~+0.9°C	平年差: -0.5~+0.6°C
北海道太平洋側	平年差: -0.6~+0.6°C	平年差: -0.4~+0.6°C	平年差: -0.2~+0.4°C
札幌	-0.6~0.7°C	0.8~2.0°C	3.0~4.1°C
網走	-3.2~-1.4°C	-1.6~-0.1°C	0.5~1.6°C
釧路	-1.9~-0.4°C	-0.5~0.7°C	1.2~1.8°C

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	14.2 日	11.6 日	3.5 日	3.3 日	3.4 日	3.0 日	7.3 日	5.3 日
網走	16.7 日	8.0 日	4.4 日	2.1 日	4.2 日	2.0 日	8.1 日	3.9 日
釧路	18.1 日	6.0 日	4.9 日	1.4 日	4.5 日	1.5 日	8.8 日	3.1 日

「晴れ日数」は「日照率 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率 (低い(少ない): 平年並: 高い(多い))	解説
高い(多い) 確率が 50% 以上 (20:40:40)	高い(多い) 見込み 平年並が高い(多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上 (40:30:30) (30:40:30) (30:30:40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
(40:40:20)	平年並が低い(少ない) 見込み
低い(少ない) 確率が 50% 以上	低い(少ない) 見込み